

①事業の基礎情報

事業名		水道事業		担当部・グループ名		都市政策部 上下水道グループ			
実施期間		平成 26 年度～平成 29 年度		担当 GL 氏名		杉浦 睦彦			
新規・継続の別		継続事業		電話番号(内線)		52-1111(内線 290)			
総合計画 (基本計画) 体系	個別目標	(8)ハーモニーを奏でる快適な都市空間をつくれます				款	1 資本的支出		
	こんなことに取り組みます	住環境やライフラインの整備など、都市空間の快適さや安全性、魅力を高める取組みを進めます。				項	1 建設改良費		
						目	2 水道施設近代化事業		
	みんなで目指すまちづくり 指標名	暮らしやすい環境が形成されていると感じている人の割合				事業名	高浜市水道事業		
総合戦略						□該当する ■該当しない			
現状値(H25)	67	実績値(H26)	64	実績値(H27)	63	実績値(H28)	目標値(H29)	72	(単位) %

②事業の概要

目的 (何をどうするために)	★水道施設近代化事業として以下のことを行う。		
	①災害時でも安心して水が供給できるよう、避難場所などへ供給している配水管を耐震管に入れ替える。		
	②いつでも安心して水を供給できるように配水管を耐震管に入れ替える。		
	③安心して水が供給できるよう、配水場の老朽施設を計画的に更新する。		
対象(誰・何を対象に)	水道利用者 平成 26 年度の給水人口	対象の数量	46,357 人
最終目標 (最終的に何がどうなれば達成か)	☆利用者に対し、常時はもちろんのこと災害時にも安心して安全な水道水を安定して供給できるようにする。		



③事業にかかる事業費概要

平成 27 年度 (当初予算額)		決算額		主な内容	
事業費総額 (千円)	262,200	199,551			
財源内訳	一般財源	5,899	5,899	・重要給水施設配水管布設 85,133 千円 ・下水道工事に伴う配水管移設 104,914 千円 ・配水場施設更新 9,504 千円	
	特定財源	国・県支出金	14,000		10,374
		その他	242,301		183,278
補助事業・単独事業の別		一部補助	一部補助		

④平成 27 年度の実施内容（目指す姿の実現に向けて、どんなことに取り組んできたのかを整理する）

	何を・どのように・どうした ※箇条書きで記載する	いつ(年月)	アウトプット
実施内容	◆配水管を耐震管に入れ替える工事を完了した。	H28.3	耐震化の推進
	◆国の交付金事業による配水管耐震化工事を完了した。	H28.3	耐震化の推進
参画・協働・ 情報共有の工夫	★ホームページにて、水道施設の耐震化の取り組み状況の情報提供。		
進捗状況	当初に掲げた計画どおり、順調に進めることができた。		
実施内容に 対する成果 (事業の自己評価)	☆避難場所などへ供給している配水管について、耐震化が実施できた。 ☆新規埋設管、下水道工事区域内の配水管について、耐震化が実施できた。 ☆配水場の老朽施設を計画的に更新できた。		



⑤課題と今後の取組みの方向性（平成 27 年度を振り返り、課題を抽出し、今後の取組みの考え方を整理する）

課題	今後の取組みの方向性
<u>(1) 着実な進捗</u> ・安全で安心な水道水を供給していくためには、長期的な観点に立ち、また、経営の視点も持ちながら、事業を推進していく必要がある。	・水道事業の健全経営を考慮して、計画的に整備を進める。
<u>(2) 国・県等との連携</u> ・事業の推進にあたっては、計画協議や財政援助等、国や県等の関係機関との連携が必要である。	・目標達成に向け、今後も国、県等の関係機関と連携していく。



⑥課題解決に向けた平成 28 年度の具体的なアクション（案）

	何を・どのように・どうする ※箇条書きで記載する	いつまでに (年月)
計画(案)	◆配水管を耐震管に入れ替える。(新規埋設管、下水道工事区域等)	H29.3
	◆配水場の老朽施設を更新する。(高浜配水場の受変電設備更新)	H29.3
	◆重要給水施設(災害時避難場所)への配水管を耐震管に入れ替える。	H29.3
参画・協働・ 情報共有の工夫	☆ホームページにて、水道施設の耐震化の取り組み状況の情報提供。	

特記事項	
------	--